

行政懇談会概要（豊田・高松・南福崎・天神・豊田一色）

◎ … 町民等の意見など

▲ … 行政の現状、考えなど

施策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
防災	<p>◎災害発生時の連携について、熊本地震を想定したとき、発生直後の行政との連携はどのようになるのかお聞きしたい。また、そのような場面の訓練を実施してはどうか。</p> <p>▲災害時における連携といたしましては、先ず、自分自身及びご家族の方の安全確保をしていただくのが前提となりますが、自主防災組織をはじめ地域の皆さまには、高齢者や障がいをお持ちの方など、ご近所の要援護者の避難支援、近くの水利等を活用しての初期消火活動、倒壊等からの救出や軽度な方々への救助・救護活動、道路や家屋倒壊など地域での被害状況の情報収集、そして、公民館等での避難所運営などの活動のご協力をお願いすることとなります。町としましては、皆様からの情報や職員による巡回による情報をもとに災害応急対策を行うとともに、必要に応じて、県や自衛隊、消防など関係機関に応援要請を行うこととなります。各地区で収集していただいた道路状況や避難者数等の情報については、電話が不通の場合、消防団の無線にて町へ報告いただくこととなります。町からも無線にて情報をお伝えすることとなります。また、避難所へ職員を派遣し情報収集いたします。その情報により町から支援物資等を提供させていただきます。そして、訓練の実施についてですが、防災訓練は、地域の方々の防災意識向上になるとともに、日頃から行うことにより、有事の</p>		<p>◎川越町は BCP(事業継続計画)を策定していると新聞で読んだことがあるんですが、ホームページ等で公表していますか。</p> <p>▲BCP につきましては、まだ町では策定しておりません。現在、三重県が計画を策定しておりますので、今後、策定に向けて検討しております。</p> <p>◎震4号幹線が完成後、管理用通路等が津波発生時の津波避難場所として使用できるとのことですが、そこは常時施錠されているのか、開放されているのか、どちらですか。常時施錠されていると、非常時に使用できないと思いますが。</p> <p>▲それに関しましては、現在協議中ですので、非常時に使用できないと困りますので、そのことも考え協議します。</p>	<p>◎南海トラフで地震が発生すれば、震度7クラスの揺れが起り、津波も免れないと思います。天神地区は地盤が低いいため、天神公民館が避難所になっていますが、津波にのまれる可能性が十分にありますので、避難塔の設置をお願いしたい。</p> <p>▲南海トラフ地震発生時において、川越町に到達する津波の予測時間は、80分程度と、比較的南の市町より時間的な猶予がございますので、早めに避難行動を起していただき、より海岸から離れ、一時避難をしていただくことが重要となります。「避難塔の設置」ということですが、確かに、この天神地区付近には、津波避難をする公共施設(公民館含む)はございません。そういったことから、一時的に避難する場所として、所有者のご協力のもと、津波避難ビルの拡充をしてきております。その中には、四日市市が指定している津波避難ビルを利用することについて、覚書の締結もしております。この地区では、一時的な津波避難場所として、富洲原小学校、富洲原中学校、暁小学校、そして、ライオンズマンションに避難していただくことができ、緊急的、一時的に津波から避難する場所を確保しておりますので、避難が遅れた場合などは、最寄りの津波避難ビルに避難していただきますようお願いいたします。しかしながら、津波に対しましては、被害の最小化を主眼とする「先ずは命を守る」という考え方に</p>	

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
	<p>際における行動に繋がるものです。今後もこういった地区での訓練は、9月の第1週日曜日に行っている防災訓練以外の日でも、日頃から行っていただきたいと思います。また、町全体の総合訓練としまして、近年では、地震を想定した訓練を2回、水害を想定した訓練を1回行ってありますが、今後も、各種災害を想定した防災訓練を行っていきます。</p> <p>◎町として災害時の備蓄食料をどう考えていますか。</p> <p>▲南海トラフ地震を想定した時、川越町の避難者数の想定は13,000人程度で、3日間の食料を備蓄するとなると6万食から7万食近くは備蓄することにはなるのですが、町としてもそこまで難しく、最近では熊本地震でもありましたプッシュ式支援で、2日目くらいから国よりとりあえず食料送れということで、送ってくるような方式も今進められております。そういったことから3日間全部というのはなかなか難しいので、町として今はお米で1万食くらいを目指して備蓄しております。それとパンで5千食くらい、あとビスケット等の計画で、2万から2万5千食くらいにはなりますが、実際7万食と言うと正直難しく、そういった中で皆さんにも家での備蓄をお願いしたいというのが現状であります。</p> <p>◎公民館の耐震強度はどれくらいですか。</p> <p>▲豊田公民館は昭和56年以降の耐震基準に基づいて設計、建築されている鉄</p>			<p>基づき、時間と余力のある限り、津波が押し寄せない安全な場所まで避難することが基本でございます。新たな被害想定調査によりますと、浸水予測時間まで90分以降でございます。あくまで、想定区域ではございますが、暁小学校付近より山側におきましては、浸水想定区域外となっております。個人によって、避難距離や速度は違ってまいりますので、一定の基準で推し量れない部分もございますが、津波発生時には、地域の方々の助け合いにより、まず命を守ることを主眼に、「津波の来ない」、先程申し上げました、浸水想定区域外となります暁小学校にこだわらず、より高い場所へと、一時避難をしていただきたいと思います。災害発生時には、一人ひとりが行動できるよう訓練を重ねていただくとともに、家族やご近所の方々、そして自主防災組織で話し合っ、あらかじめ避難場所を決めていただき、有事の際に備えていただきますようお願いいたします。</p> <p>◎東日本大震災では亡くなられた方の90%が水死でありました。もし、ライフジャケットがあれば何人の方が助かったでしょうか。ライフジャケットを配付していただければ、津波・洪水時に少しでも安全に避難することができると思います。</p> <p>▲防災・減災対策を推進するためには、自助・共助・公助それぞれの立場で、防災意識を高め取り組むことが重要となります。皆さまにお願いしたいのは、「自助・共助」でございます。「自助」につきましては、防災の基本と言われ</p>	

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
	<p>筋コンクリート構造物です。今の基準の新耐震基準をクリアしている建物です。</p> <p>◎災害発生時には安否確認が一番大事だと思います。それを町ではできないと思うので、自治会、組単位で実施しなければいけないと思います。</p> <p>▲安否確認は大変重要なことであります。安否確認を行政や自治会が行うことは難しいこともあるので、地域コミュニティを活用した組単位の情報収集をお願いします。その情報を自治会や自主防災組織にあげていただき、それを町へ提供いただきたいと思います。今後は情報収集のやり方についても訓練等に取り入れていきたい。</p> <p>◎安否確認の元になる情報データについて、以前は災害時要援護者と住民データを提供いただいております。最近では避難行動要支援者になり、現在川越町避難行動要支援登録制度実施要領に基づいて同意を得る登録手続がなされていると思いますが、川越町全体それから豊田区でどの程度の進捗状況かについて教えていただきたい。それと避難行動要支援登録の要件を満たす対象者をどう抽出されているか、他の方法でされているのかについて教えていただきたい。</p> <p>▲避難行動要支援者登録制度の対象者は町全体で 600 名弱、豊田地区での対象者は 100 名ぐらいです。進捗としましては登録することに同意された方を台帳にまとめて、確認している段階です。対象者としては要件に該当する方全て</p>			<p>ております、「自分の命は自分で守る」こととなります。具体的には、住宅の耐震補強や家具転倒防止、3日分の食糧や水などの非常時用避難グッズの準備、そして、避難場所の確認など、日頃からの防災対策となります。「共助」につきましては、先程、防災の基本は「自助」と述べさせていただきましたが、やはり、個人だけでは限界もあることから、自治会など地域コミュニティーでの助け合いであります。当町におきましては、各地区におきまして、区長様を筆頭とした自主防災組織を結成していただいておりますので、大規模災害時など有事の際には、高齢者等避難行動要支援者の方々への避難支援や初期消火、救出・救護活動、そして、避難所運営などをお願いすることとなります。そういった中、区長様からのご提案でございます、ライフジャケットを全町民に配付とのご提案ではございますが、確かに、水害から守るための防災資機材の一つではございますが、有事の際に各家庭で備えていただいております災害時非常用品の一つとして、お考えいただきたい。</p> <p>◎防災に対する町からの補助はありますか。</p> <p>▲町からの補助に関しましては、それぞれに基準はありますが、木造住宅の耐震補強や家具の転倒防止等への支援があります。</p> <p>◎防災無線からの火災時のサイレンと津波等の警報が出たときの音は違うように鳴るのか。</p>	

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
	<p>で、75歳以上の方、障がいのある方、介護保険を受けられている方等であり ます。</p> <p>◎以前に災害時要援護者台帳を配付いた だいたが、配付後一度もデータ更新が 行われていなかったが、避難行動要支 援者登録制度の台帳ではデータ更新は されるのか伺いたい。古いデータでは 安否確認は困難であり、データは最新 のものを整備しておかなければ意味が ありませんので、町と社協と民生委員 との連携のとれたシステム構築をお願 いしたい。</p> <p>▲避難行動要支援者登録制度の台帳につ いては年に決められた回数でデータの 更新をいたします。</p> <p>◎小学校において地震発生時の訓練は実 施していますか。</p> <p>▲学校での避難訓練について、火災だけ でなく、地震や津波発生時の避難訓練 を実施しています。地震発生時の身を 守る訓練、津波を想定しての屋上・高 い階への避難と朝日町までの避難訓練 を実施しています。</p> <p>◎子どもたちに非常食がどういものか 関心を持ってもらうために、小学校等 の給食で非常食を食べる機会を作って いただけたらどうか。</p> <p>▲給食は年間の費用や材料をどうするか 計画的に決めなければなりませんの で、なかなか難しいです。今、小学校 の4年生の時に防災ボランティアの方 による炊き出しを食べるとことを実施 しておりますのでご理解いただきた</p>			<p>▲津波等の警報についてはJアラートシ ステムにより音声で内容が放送されま す。</p>	

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
	い。				
福祉	<p>◎若い世代の共働き家庭が増え、保育所に預ける方も増えると思いますが、待機児童とか現状はどうですか。将来を踏まえた方針はどうですか。</p> <p>▲待機児童について平成 28 年度は発生しておりません。現在、平成 29 年度に向け保育士の確保に努めております。将来的には施設が不足することも予想されますので、今から検討していきます。</p>		<p>◎ふれあいバスについて、子どもが活用するような場所である幼稚園や小学校に停留所を設置して、子どもや小さなお子さんがいるお母さんのことを考えた運行をして欲しい。</p> <p>▲当町における福祉バスは交通移動弱者の対策としてはじまり、現在は南と北の2コースを運行しております。運行するコースや運行形態につきましては、これまでも誰もが利用しやすく効率的な運行となるよう、みなさんからのご意見を反映しつつ改善を図ってまいりました。利用されるのは高齢者や障がい者、児童、生徒などのいわゆる交通移動弱者だけでなく、幅広い皆さまの利用を目的としていることから、小学校や幼稚園といった限定的な利用につきましては、バスの本数や時間的な制約、定員数、道路幅などを考えますと、大変難しいと考えております。また、北小学校や幼稚園につきましては、概ね徒歩にて移動可能な範囲にバス停があること、利用可能な公的駐車場が近隣にあることから、現状の停留所や運行コースでご理解をいただきたいと存じます。</p> <p>◎ふれあいバスの運転手が、子どもに対して態度が厳しく、子どもが乗ろうと走ってきているのに、時間だからといって発進してしまうようなことがある。</p> <p>▲運転手のマナーについては大変申し訳ありません。今後、そういったことがないように指導を徹底します。</p>	<p>◎ふれあいバスを朝だけでもスクールバスに利用できないか。</p> <p>▲子どもたちは、朝、集団登校ということで、各地区時間・班長を決めて集団で来てもらっています。天神地区の場合は、ここの通りをずっと行くのに狭いところがあるとか、ちょっと交通面で危険なところがあるのも承知はしております。そういった点でカラー舗装等しながら、地域の方にもご協力いただきながら、できるだけ安全にということに登校していただいているのが現状であります。スクールバスということになりますと、他の地区もありますし、登下校も集団登校の意味も変わってきますので、ちょっと課題は大きいかなと思います。</p> <p>◎障がい者就労について、町では障がい者の方を直接雇用または間接雇用で何人ぐらい雇用していますか。また、今後の雇用人数や雇用計画についてお聞きしたい。</p> <p>▲町では1階総合案内において、社会福祉法人よつば会に委託し、週3日程度総合窓口案内業務を行っていただいております。それと、福祉課の臨時職員に1名、障がい者の方を月に10日程度雇用しております。今後の見直しにつきましても、基本的にこの状況をしばらく続けていきたいと考えておまして、今の段階では業務内容等のことを考えますと、増やしていくのは少し難しいのではないかと考えております。</p>	<p>◎29年度学童保育所に入所を希望する保護者より、入所枠が少なく抽選になると聞いていますが、そこで、実態として過去3年間の実情について、希望者全員入所できたのか、また、今後5年間を見通した場合、どのような対応を考えているのか伺いたい。</p> <p>▲川越町には現在、学童保育所が3カ所あります。以前は2カ所でありましたが、入所希望の増加に対応し、平成27年度に1カ所増設しております。このような対応により、過去3年間における希望者の入所状況につきましては、全て入所しております。また、今後5年間を見通した場合の対応につきましては、将来入所希望となるであろう、保育所の入園児数などの状況を見ながら、適切な対応策を検討していきたいと考えております。</p> <p>◎最近の社会情勢の大きな変化により、共稼ぎ世帯、一人親家庭が増加し、将来、人口が減少しても、学童を利用せざるを得ない家庭の構成比が多くなると思いますが、施設の増設を考えてみては如何でしょうか。</p> <p>▲現在、保護者会により運営されている北・南学童保育所につきましては、児童館に併設されております。また、27年度開設いたしました、社会福祉法人が運営する日の本学童保育所は、民間施設を活用して事業を行っています。今後、学童保育所の利用者数がどのように推移していくのか予測することはとても難しく、現時点で具体的な方策</p>

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
				<p>◎保育所についてですが、0歳児をあずけるとしたら、待機はあるのでしょうか。</p> <p>▲現在のところ年度当初の待機はない状況です。</p> <p>◎保育所へ年度途中からの入所を希望する場合、随時入れていただけるんですか。</p> <p>▲途中入所の場合、空きがあれば入所は可能です。そして、どこの保育所に入りたいか、第一、第二、第三希望まで保護者の方が書いて申込んで、空き状況によっては必ずしも第一希望のところに入れられないということもありますが、可能な限り受け入れるということを町は考えております。</p> <p>◎川越町では広域保育を行っていますか。</p> <p>▲市町をまたいでの保育が広域保育というものです。例えば、保護者の方が四日市市や菰野町や桑名市に働いており、川越町内の保育所にあずけると送迎がちょっと不可能ということで働いている近くの保育所にあずけたいという制度です。広域保育制度については川越町でも行っております。また、逆に他市町にお住まいの方が川越町で働いているので川越町の保育所に入れたいということで申し込まれるということもあります。広域保育にはそれぞれの市町で条件はありますが、協議して広域保育を進めていくということになります。</p>	<p>をお示しすることは困難であります。が、できる限り入所希望にそえるよう、施設の拡充だけでなく、空き施設の利用など様々な策を検討し、事業の円滑な実施に努めていきたいと考えております。</p> <p>◎他地区での学童運営は自治体主体か、それとも民間運営か。</p> <p>▲隣接する四日市市、三重郡において、学童保育所は全て民間により運営されております。運営の主体は保護者会、または社会福祉法人となっています。川越町におきましては、3カ所全てが民間により運営されております。運営主体は、保護者会が2カ所、社会福祉法人が1カ所となっています。</p> <p>◎保育所に入っていた子が小学校に入学し、そこで学童保育所に入れなければお母さんたちが働くことができなくなってしまうので、学童保育所には必ず入れるようにしていただきたい。また、学童保育所の運営について、保護者会が運営しているところは1年毎に、運営者が変わるため指導員がしっかりしていないと運営がうまくいかなくなることも考えられるので、行政もその辺のことを一緒に考えていただきたい。</p> <p>▲全国的に学童保育所へ入所者が増えており、それに伴い待機児童も増えてきております。川越北学童保育所の利用者も26年度と27年度を比較すると倍以上増えており、このまま増え続けると待機児童が発生する恐れが十分あります。しかし、現在運営している保護者会の運営委員会も現在の利用者でほぼ</p>

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
					<p>手一杯な状況であり、施設を拡充しても運営委員会が対応できるか危惧される状況であり、さらに、指導員の人材確保も困難な状況であります。そこで27年度に学童保育所を1ヶ所増やして、現在対応しており、今後も待機児童が発生しないようにいろいろな策を検討していきます。</p> <p>日の本学童保育所は社会福祉法人であるため、人材の確保も含めた運営方法のノウハウを持っており、保護者会の方ではなかなか分かりにくいこともあるので、3学童で情報交換を行う場を設けて、情報共有を図ってもらっています。</p> <p>◎日の本学童保育所は川越郵便局の2階にありますが、子どもたちはあそこでストレスは溜まらないのですか。また、自動車の往来が激しいですが、子どもたちの安全は保たれていますか。</p> <p>▲子どもたちの安全につきましては、指導員や保護者会の方が必ず付き添って、小学校から来たり、児童館や公園等に行っており、子どもたちが安心して出かける体制を整えておると聞いております。ずっと学童保育所にいるわけではなく、いろいろな場所に出かけたりしているので子どもたちのストレスは大丈夫だとも聞いております。</p> <p>◎保育所には希望者全員入所できましたか。また、保育士が足りないのですか。</p> <p>▲今現在調整中ですが、待機児童が発生しないようにしていきます。やはり、保育所においても人材の確保に苦労していますが、対応できるように体制を</p>

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
					整えていきます。
環境・衛生			<p>◎四日市市では、一般ごみと埋立ごみが一緒に回収されています。同じごみ処理施設を利用している川越町ではまだ一般ごみと埋立ごみを分別して回収しています。なぜ、川越町では一般ごみと埋立ごみを一緒に回収しないのか、その理由をお聞きしたい。また、一緒に回収するならいつから行うのかお聞きしたい。</p> <p>住民からすると、一般ごみと埋立ごみを1つの袋で出すことは本当に作業が楽になるわけです。また、ごみ袋も1種類で済むので経済的にも楽になりますから、区としても早急に実施していただきたい。</p> <p>ごみ袋を別々に買わなければならないのは住民に不利益を与えていると思います。</p> <p>▲この問題につきましては、昨年3月号の広報やホームページにも掲載いたしました。現在一般ごみ・埋立ごみの区別は変更せずに現状を継続しています。両町の抱える問題を踏まえ、現状を継続していく理由として、①分別モラルが低下し、再生ごみが混入する傾向が全国的にある。その結果、資源として売却できる紙・布・衣類・ペットボトル・小型家電など再生ごみ量が減少し、収益が減るとともに、四日市市に支払う処分費が増加する可能性があります。②混入ごみが増加すれば、四日市市から分別のクレームや搬入制限がかかる可能性があります。③軒先ステーションから箱型やボックス型などのステーションにかなり整備されまし</p>		<p>◎生ごみ拠点回収(光照寺跡)のバケツが1つではいっぱいになってしまうのでバケツの追加をお願いしたい。</p> <p>▲追加します。</p>

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
			<p>たが、混入ごみが増加することによって、ゴミ袋がステーションから溢れ、交通事故や交通障害が増加する可能性があります。④クリーンセンターのバッカー車が、16年、17年と経過しており、買い換えた場合、排ガス規制の関係で積載能力が10%減少します。混入ごみによって重量がかさめば、四日市市への搬出能力が落ちたり、バッカー車の追加購入の可能性が発生し、追加負担増が発生する可能性があります。これらの理由により、川村前町長と田代前朝日町長で協議し、「当分の間、現状を維持する。」旨、確認しております。</p> <p>また、この「当分の間」とは四日市市の新工場の稼働による市の分別方法の変更の結果、混入する再生ごみの状況を確認し、その増加した重量などのデータを取り寄せるとともに、すでに同様の溶融炉に変更し、かつ分別方法も変更した周辺市町からも溶融炉前後のデータを取り寄せ、分析したうえで、両町にて協議し分別方法の変更の可否を決定するまでの間です。</p> <p>また、川越町としては生ごみ拠点回収が軌道に乗りつつあるため、現状を維持したいとも考えておりますが、この課題は毎日の生活に直結しておりますので、両町にて慎重に協議いたしますのでご理解いただき、結果が出るまでの間、お待ちいただきたいと思っております。</p> <p>今、色々な理由を述べましたが、資源の少ない我が国において、循環型社会と久しく言われています。循環型社会を目指すため、ごみの資源化・減量化を実行しなければなりません。川越町</p>		

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
			<p>もこの方向に進むべきであると思っております。</p> <p>これまでの焼却炉は「焼却できるもの」「焼却しても大丈夫なもの」しか焼却炉に入れていませんでした。言い換えれば「焼却してはいけないもの」の分別作業を住民の方々にお願いしてまいりました。これが資源化・減量化につながってきたわけです。</p> <p>これに対し溶融炉は、可燃、不燃、収集対象ではありませんが産業廃棄物など、何でも溶かすことが可能なプラントです。当然、発電のためプラスチックなど高カロリーなごみを必ず入れる必要があります。</p> <p>この方式を採用した場合、分別が楽になり、大変便利な施設であると評価される可能性があります。逆に分別が楽になる代わりに、「何でも溶けるから、混入してもリサイクルされる」という間違った認識のもと、モラルの低下を招き、缶・ペット・紙などの資源ごみの混入が増えることも充分危惧されます。</p> <p>これを防ぐため、先ほど申し上げたとおり、四日市市を含めた各市町の溶融炉の状況、ごみ量、ごみ質、収集体制、ステーションの容量など多岐にわたり検証を行っているところです。</p> <p>「住民サービスの向上」は、当然「便利になること。」ではありますが、同様に無駄使いをなくすことも重要な住民サービスの一つではないかと考えております。ごみにつきましては「チャレンジして、駄目なら基に軌道を修正したらよい。」との安易な判断はできないこととご理解を頂き、先ほども申し上げ</p>		

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
			<p>げた通り、データを基に両町で協議ができる状態まで、どうするか判断はお待ち願いたいと思います。</p> <p>◎一般ごみと埋立ごみを一緒に回収するメリットとデメリットは何ですか。 ▲メリットは分別する必要がなく楽になります。デメリットは混入ごみが増え、処分料も増えることとなります。</p> <p>◎資源ごみの年間売却収入はいくらですか。 ▲朝日町と川越町の共同で運営しておりますので、両町合計で26年度が506万円、27年度が411万円です。年々減っており、今年度も前年度の12月と比べると33%減少しております。</p> <p>◎資源ごみが一般ごみに混入する可能性があるなら、資源ごみの分別回収を徹底指導し、住民に資源ごみは売却でき収入になるということ意識してもらい、混入をなくすようにすればいいのではないのでしょうか。また、資源ごみの売却益で、子どもたちにタブレット端末等を購入して、環境教育に生かしたらどうか。 ▲検討いたします。</p> <p>◎四日市市が一般ごみと埋立ごみを一緒に収集して、1年ぐらい経過していますが、どのような問題が発生しているんですか。 ▲埋立ごみは軽いが空気が入るためかさが増え、当初ごみの量が最大で70%</p>		

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
			<p>増、今は40%増となり、ゴミステーションを大きくしたとのこと。</p> <p>◎一般ごみと埋立ごみを一緒に回収をしない理由は、やらない理由ではなく、やりたくない理由に聞こえるが。</p> <p>▲溶融炉は自前ではなく、借り物ですし、実施してみて、ダメだから元に戻すということではできませんので、どうしても慎重になってしまいます。やりたくないのではなく、慎重にならざるを得ないのです。4月になると四日市市の1年間の実績が分かり、データ分析して、両町で協議し検討したく、ご理解いただきたい。</p> <p>◎ごみの分別収集に関するアンケートを役場へ来られた方に無作為で行って、四日市方式がよいと言う方が55.5%で、今まで通りで不便を感じないという方は76%とのことですが、私の聞く限り四日市方式がよいという声が大半でした。(意見)</p> <p>◎ごみ収集に関するクリーンセンター職員のモラルが低いと思われるが、これはクリーンセンターの問題と考えるのではなく、町行政の問題であるという意識を持って考えていただきたい。(意見)</p>		
防犯・交通安全	<p>◎安心・安全な町づくりということで、特に子どもたちの登下校の通学路等に防犯カメラを設置していただきたい。</p> <p>▲防犯カメラ設置事業は29年度で完了しますが、今後も引き続き防犯対策は行っていきますし、住民と行政が一緒</p>		<p>◎南福崎西公園・ゴミステーションの交差点は小学生の通学路であるため、スピードを出した車が通ると非常に危険です。そこで、交差点の手前に段差舗装をお願いしたい。その他南福崎地区内の交差点の「止まれ」標示がすべて</p>		<p>◎27年度から設置が行われている監視カメラは、防犯向上の成果があったと思います。神社の賽銭箱が再三荒され、交番に届けて巡回を増やしてもらいましたが、犯人は捕まりませんでした。そこで、監視カメラを借用して犯人の</p>

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
	<p>になって子どもたちを守っていく環境づくりにも取り組んでいきます。</p> <p>◎防犯灯のLED化は省エネ、耐久性も考えるとすごくいいですが、農道にある防犯灯のLED化は稲作に影響があると思いますので、一度影響を調査願います。</p> <p>▲ご意見については一度検討させていただきます。</p> <p>◎元気な川越にしていきたいため、川越町をもっとPRしていただきたい。川越町として何か自慢できるものを創っていただきたい。(意見)</p>		<p>の道路で標示されているところもあるため、どちらが優先道路かを標示していただきたい。</p> <p>▲道路の優先順位については、川越町では標示ができず、全て警察署を通じて三重県公安委員会の指示どおりになりますので、ご理解ください。</p> <p>ただし、消えかけの路面標示やカラー舗装・看板など現地の対策については、実施いたします。消えかかっている路面標示については、概ね書き直しました。また、2箇所の交差点については、23号線真ん中のガードの西側の交差点についてはポストコーンを設置し、クロスマーク、交差点カラー舗装の塗り直しやスピード抑制効果のある黄色のラインの対策を実施しました。また、豊田一色に通じる公園東側の交差点についても同様の黄色ラインの路面標示と電柱幕4ヶ所と看板1箇所の設置が終わり、注意喚起を促進するよういたしました。交通安全については、安全対策以上にドライバーだけでなく、自転車や歩行者の全ての利用者の注意喚起が必要です。その注意喚起ができるよう、対策を立てていきますので、家庭でも十分に話し合ってください。事故だけでなく「ヒヤリ、ハット」が少しでも減少できるのではないかと思います。</p> <p>◎小学校より、道路の危険な場所に貼る「止まれ」のシールを2枚貰ったが、他にも危険な場所はたくさんあるが、配付枚数の基準は何か。</p> <p>▲小学校や育成会、教育委員会の交通安全に関する予算要望ヒアリング時に、</p>		<p>姿を捉えられ、ひと安心できました。住みやすい、安心できる町、川越町であってほしいと願います。そこで、住民が今後も安心して暮らせるように、住民の生活の中にも監視カメラの増設をお願いします。</p> <p>▲増設については、「川越町安全なまちづくり条例」の目的である「町民にとって安全で安心して暮らせる地域社会を実現する」ため、27年度決定された「川越町安全なまちづくり指針」を鑑みながら、以下のように考えております。カメラ設置については、交通危険箇所や犯罪の抑制に効果的な箇所を選定し、かつ個人情報の保護を考慮しつつ設置する必要があります。また、箇所選定においても効果的なネットワークを構築し発生事案に迅速に対応し、解決に導く一助になるとも考えております。今後、警察署など関係機関とよく協議してまいりますので、暫らく時間を頂きたいと思います。しかしながら、区長さんご存知のように環境交通課に移動式の監視カメラが2台あり、区長さんの要望に対し臨機応変に対応しております。この監視カメラによって四日市北警察の協力の下、当地区の賽銭箱荒らしや、他地区の墓苑荒らし、農作物荒らしの犯人が認知された事例もありますので、暫らくの間は、この移動式監視カメラを大いに活用していただきたいと思います。</p> <p>◎古い防犯灯のカバーは非常に汚れているので、明るさを確保できるように施工してもらいたい。</p> <p>▲豊田一色地区で古い防犯灯が残ってい</p>

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
			<p>北小学校教頭先生よりシールのお話があり、今回については予算内で作成し配付しました。来年度以降も予算内で配付を予定しています。</p> <p>県道以外は実施済み。また、県道については書類等提出後に対策できるように調整中です。</p> <p>◎もっと徹底した交通安全指導を行っていただきたい。子どもたちが交通安全に対して意識を持てるように、また、地域で車や自転車を利用する人に交通安全指導・啓発をお願いしたい。</p> <p>▲子どもたちの通学時の交通安全指導については、学校で交通安全教室を実施しています。また、定期的に先生やPTA役員の方に、月1回役場職員も交通安全指導に立っています。通学路も距離がありますので、全てには立つことは物理的に難しく、ご家庭の方でも危ない場所を指導していただくようお願い添えをお願いします。啓発活動については広報等の活用であるとか、検討していきます。</p>		<p>るのは、鯉がいる所と蜚がいる所です。29年度にLEDに交換します。</p>
道路・水路 ・下水道			<p>◎道路等の除雪(除雪車)はどういった基準で実施されるのか。</p> <p>▲町として、道路の除雪は基本的に行っておりません。また、その基準もありません。ただ、積雪状況により住民が孤立してしまうなど、危険と判断される場合は地区と協議のうえで、道路管理者(町)が必要不可欠と判断した区域については、対応する場合があります。</p>		

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
公園		<p>◎川越町に都市公園は何ヶ所あり、場所はどこですか。</p> <p>▲高松地区と当新田・北福崎エリアの2ヶ所です。</p> <p>◎都市公園の目的、使い方は？都市公園は誰が来てもいいのか。</p> <p>▲都市公園や地区の公園は、どこの方が利用していただいてもいいです。都市公園は都市計画法に基づいて、都市計画決定して計画的に作られた公園ということで、都市計画上に位置付けされている点で、一般の地区の公園とは法的に違うということでもあります。</p> <p>◎都市公園は町で作られ、子ども広場等は各地区のお金で作っているんですね。</p> <p>▲子ども広場等全てが地区で作られているわけではありません。地区の公園も町予算で作ったところもあります。</p> <p>◎公園の管理について、各地区で作った公園については地区で管理運営をやりなさい。都市公園は町が作りますが、管理運営は地区でやりなさい。ということですね。</p> <p>▲樹木の防除、遊具の維持点検修繕は町が行っています。北部公園(都市公園)については、北福崎地区と当新田地区が一年おきに管理していただいております。</p> <p>◎都市公園が完成してから、年数が経つとフェンスが壊れたりしますが、一回に限っては町で行い、二回目以降は地区でということですか。</p>			

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
					<p>での対応についてお聞きしたい。</p> <p>▲町としましては、農業委員会が毎年10月に農地パトロールを実施し、雑草が背丈ぐらい生えて荒れている農地につきましては、農地所有者に連絡をして、草刈りを行っていただいております。ただ、休耕田の農地所有者は大変高齢で、自分では作業出来ないため、主にシルバー人材に依頼して草刈りを実施していただいております。そういった休耕田を活用していただける担い手があれば良いのですが、町内には担い手が存在しないため町外の担い手の聞き取りを行っております。しかし、集団転作の関係や、昨年10月にSIMが廃業したため農協の努力によって発足した水田農作業委託法人「㈱JAアグリ」との棲み分けをどうするかなど、いろいろな課題があるため、農家組合はもちろん、各関係機関と調整に時間を要するところですが、この課題をクリアするよう取り組んでいきます。</p> <p>◎集団転作（麦）のこれからの方向についてお聞きしたい。</p> <p>▲国は、平成30年産から米の生産調整、いわゆる米の作付け制限をなくす政策を打ち出しました。国の考えを簡単に説明しますと、米どころの新潟県や富山県は、米を作っても売れることから各県によって状況が違います。そういったことから平成30年産から各県で生産量を考えなさいということとなり、三重県の状況は、おそらく今までどおり、約3割の転作となる生産調整が予想されております。また、転作補</p>

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
					<p>助金につきましては、国内の米需給は下落し続けており、平成37年度を目標とする国が策定した「食料・農業・農村基本計画」では、米に代わる転作作物の麦や大豆などの生産は、拡大していく方向性であることから、平成30年産以降、米の補助金はなくなりませんが、麦の補助金は存続するものと考えられます。町としましても転作補助金につきましては、他の市町からみても手厚く、転作作物である麦の作付けは国策であることから、継続して支援していきます。</p> <p>◎これからの町の農業政策についてお聞きしたい。</p> <p>▲年々、休耕田が増えていくことが予想され、川越町の課題であります。そういった中、安定した農業経営や効率的な農業生産を進めるため、集落単位で農業に意欲のある担い手への農地の利用集積を図るなど、生産体制の強化に努めたいと考えております。また、都市近郊の立地を活かした農業振興に向けて、ふれあい広場朝市や直売などの多様な流通体制を活用して地産地消の推進や高齢者の生きがいをいづくりにも努めていきます。今後も、農家組合等関係団体と協議しながら、出来ることから取り組んでいきます。</p>

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
河川・海岸		<p>◎朝明川高松側堤防の護岸対策の着工から完成までのタイムスケジュールを伺いたい。</p> <p>▲本工事は、三重県が行う二級河川朝明川改修事業であります。福崎橋から国道1号朝明橋の約800メートルの区間において、川側法面についてはコンクリートによる補強を行い、高さが不足している箇所については堤防の嵩上げを行う予定とのことです。</p> <p>工事については、28年度、県としまして、急きょ補正予算を付けて、まずは高松側の福崎橋上流の箇所から一部着手する予定とのことです。また、29年度以降のスケジュールについてですが、順次、整備を進めていきたいと考えているものの、財政的に厳しいことから明確に示すことは難しいとのことです。</p> <p>◎朝明川の河床整理について、前回の行政懇談会のときに、年1回はブルドーザーを入れて行うと聞いているのですが、行われていないため、樹木や草がまた生えてきていますが、どういことですか。</p> <p>▲朝明川は、現在、樹木の伐採、河床整理を進めているところです。一旦高松、南福崎、豊田一色で改修しました。現在、豊田橋より上流の方を掘削、伐採している状況であります。確かに現状では樹木や草がだいぶ生えてきているというような状況で、県に強く要望しています。しかし、県が財政的に非常に厳しいということで、なんらか方法を考えているような状況です。そのような状況でも、県には福崎橋より上流</p>	<p>◎朝明川の改修工事で、国道1号線から高松海岸までの河川内の草・雑木及び堆積土砂の撤去をお願いしたい。その計画・内容についても詳しくお聞きしたい。</p> <p>▲まず、近年の状況について説明致します。朝明川の浸漬につきましては、望海橋より下流部は、霞4号幹線事業に関連して、国土交通省四日市港湾事務所が施工を行っており、平成26年度には約13,000立方メートル、平成27年度には約14,000立方メートルを施工し、また、平成28年度には約22,000立方メートルの掘削搬出を予定しております。また、28年度は、望海橋から国道23号の区間において、三重県の施工により、雑木の撤去も含めた河床整理を行いました。続いて、国道23号から福崎橋との区間ですが、平成21年度に約1,900立方メートル、平成23年度・24年度に約3,100立方メートルの掘削搬出を三重県で施工しております。さらに、福崎橋から国道1号の区間については、平成24年度から平成26年度までで、約11,000立方メートルの施工がされており、町としては残土置き場の協力をしております。それ以降、順次上流部の施工を行っており、27年度末までで合わせて約17,000立方メートルを施工しました。28年度については、近鉄線より上流部を行っており、予算次第ではありますが、後2・3年は、引き続き上流部の施工になろうかと思っております。国道1号から高松海岸までの区間に関しましては、先ほどの説明のとおり、一</p>		

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
		<p>の堤防の整備を行ってまいります。ブルドーザーの件につきましては、今後も強く要望していきます。</p>	<p>且整備はされているものの、場所によっては草・雑木等も再度生い茂っている状況が見受けられます。町としましても、再度の施工を県に要望しております。しかし、県予算も非常に厳しい状況とのことで、町としてもどのような手法で事業に協力できるか検討しているところでございます。引き続き早期改修に向けて要望していきます。</p>		
教育	<p>◎夏場の授業環境の改善のために、小学校の教室へのエアコン設置を要望します。</p> <p>▲小学校へのエアコン設置ですが、現在両小学校は扇風機で対応しております。設置時に温度調査を実施し、扇風機が妥当と判断いたしました。最近の温暖化の状況等もありますので、エアコンも検討しなければなりません、将来的に校舎の修繕等もありますので、総合的に判断してまいります。</p> <p>◎給食費の無償化をお願いしたい。</p> <p>▲給食費の無償化については予算のこともあり難しいですが、現状でも食材費については町が一部負担しております。それも含め今後検討してまいります。</p> <p>◎小・中学生が朝食や夕食をきちんと摂っているのか確認されていますか。</p> <p>▲毎年小学6年生と中学3年生を対象に学力学習状況調査においてアンケートを行っております。その調査では朝食を約90%は食べていますが、食べていない子もおります。学校としては保護</p>			<p>◎川越町の文化のものさしである博物館の建設は考えていますか。</p> <p>▲平成25年度に複合施設建設の入札が不調に終わり、その後の市場の動向も東京オリンピック等の影響で資材も高騰しており非常に難しい状況にあるため、現在保留になっております。今は市場の動向を見ているということがまず1点であります。それに合わせて、他の施設面で、例えば中学校校舎は建築後50年も過ぎており、避難場所にもなっておりますので、建替え問題もあります。そこで複合施設だけ考えていくこともなかなか難しい状況であります。今後は順序を付け、見直しを持って進めていく、そんな状況であります。複合施設の計画はまだ残っております。</p> <p>◎総合体育館について、アリーナや観戦席が2・3階にありますが、エレベーターもなく階段のみで、お年寄りの方やお身体の不自由な方に配慮されていない状況ですが、どうお考えですか。</p> <p>▲現在、トイレにつきましては和式から洋式に改修予定で、障がい者用トイレ</p>	

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
	<p>者に対して朝食を摂らないとどういう影響があるかなど食育について講演を実施したりしております。</p>			<p>も整備する予定です。エレベーターにつきましては法律等に適合させなくてはなりません諸問題があり、今すぐ進めるような状況ではありませんのでご理解いただきたい。</p> <p>◎全国で学校でのいじめが問題になっているが、川越町でのいじめの状況について伺いたい。</p> <p>▲全国でいじめが起っており、そのため、いじめ防止に対してしっかり取り組む法律ができ、町も条例を作っていじめ防止に対応しております。学校でのいじめは全くないということはなく、大なり小なりのいじめは起きております。その場合、教育委員会で学校からの報告を受けて、それを確認して、どういふふうに対応して、どう解決をしていったかと、ずっと継続的に追跡をしながら確認しております。学校の方もいじめが起きた場合、担任一人だけの対応ではなく組織で、学校全体のいじめ防止の委員会を作っておりますので、複数でどう対応するかっていうのを考えてやっています。当然、保護者の方にもお話をしながら協力をいただいているということです。最近いじめに対する関心も非常に高くなってきておりますので、逆に保護者の方からこういうことを見かけたけどもどうだろうとか、そういったご意見を学校の方に情報をいれていただくということもちょこちょこあるようになりました。できるだけ早期に発見して、早期のうちに対応していくという状況があります。ゼロになれば一番いいんですけども、限りなくゼロになるよう</p>	

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
				に取り組みを進めているということで ございます。	
区運営		<p>◎高松地区の一般会計は収入不足で、環境整備基金特別会計から預金を取崩し、不足分に充当しています。28年度の主な事業としては公民館会議室改造増築や児童公園から公民館の間の陸橋の修繕等であります。今後、環境整備基金がなくなると、区民のふれあい事業や足上げ祭りなどの大型イベントが従来通り出来ないかと思ます。そこで、公的資産の管理運営は町でお願いしたいと考えますが、如何でしょうか。また、区長は町から区長手当を頂いています。公民館長、公民館主事についても少々手当を頂いています。評議員はゼロです。区行政はスケールこそ違いますが、町行政の下部組織ですので、役員（三役及び評議員6名）の手当の新設をお願いしたいが如何でしょうか。</p> <p>▲児童公園や地区公民館などの公的資産の管理運営につきましては、区民の皆さまにとって身近な施設でありますので、自治会で管理運営をしていただいております。また、これらの施設の状態によっては、施設を適切に維持していくため、自治会で環境整備基金を活用して維持・管理をしていただいております。</p> <p>このように自治会において、施設を適切に維持・管理をしていただいておりますが、施設の長寿命化を図ったり、老朽化の状況によっては、大きな維持修繕が必要となつてまいりますので、その場合には、環境整備基金がある間</p>			

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
		<p>は、引き続き自治会で維持・管理をしていただきたいと思います。</p> <p>しかし、自治会に配分しております環境整備基金の残高の状況によってはその対応が難しい状況が考えられますので、環境整備基金の現状把握に努め、その状況に鑑みて、施設の維持・管理の在り方について検討させていただきます。</p> <p>次に、区三役と評議員への手当についてですが、自治会活動の基本は、会員の相互の扶助、福祉の向上などを目的としており、地域の方々がその地域に根ざした自主的な自治活動を行う団体であります。</p> <p>あらためて自治会と行政との関係を考えますと、多様化する住民ニーズのすべてを行政が拾い上げることは不可能な状況であります。そのため、行政からの連絡業務をはじめ、地域防災、交通安全、環境衛生、健康福祉など行政の各分野にわたって自治会にはご協力を賜っているところであります、自治会と行政とは、町政を推進していく上では切っても切り離せない関係でありますので、町は、自治会を協働のパートナーとして考えております。</p> <p>このような考えのもと、ご協力を賜りながら、町政を推進しておりますが、町財政の歳入は、減少の傾向にありまして、その反面、歳出につきましては、町民の皆さまの住民福祉の向上を図るための子育て支援事業や、疾病予防対策事業、介護保険事業、医療にかかる健康保険事業などに取り組んでおり、これらの社会保障経費は、国と同様に増加する一方であります。このような</p>			

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
		<p>中、町は、自治会の地域振興と福祉向上に寄与するために、毎年、自治会には助成金を交付させていただいております。</p> <p>このような町政の状況でありますので、区三役及び評議員への手当につきましては、自治会活動の目的達成と地区振興のために助成金を交付させていただいておりますことにご理解を賜り、現状どおりとさせていただきたいと思っております。</p> <p>◎町指定無形民俗文化財の足上げ祭りについては、自治会費や寄附金だけでは収入不足であるので、無形民俗文化財の保存を永続的に可能にできるように町指定文化財修理補助金の大幅アップをお願いしたい。</p> <p>▲祭礼などを継承していくためには、祭車などの備品類の修繕が発生してきます。そこで、各地区から選ばれた地区行事などに詳しい方々を文化財調査委員として任命し、その会議の中で補助の可否について検討してもらい、祭車などの備品類の修繕に係る経費のみ1/2の補助を行っております。しかし、地区からのお話があったように、永続的に可能に出来るようにしていくには、地区による祭礼の担い手の確保が最重要課題であると考えます。全国的に地域によっては、祭礼の担い手の確保が出来ず、継続的な実施が難しくなり、祭礼自体を一時休止、中止または廃止するところも出て来ていると聞いております。よって、地区においては、祭礼の担い手確保について検討して頂き、町においては、文化財調査委員の</p>			

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
		方々を中心に、補助対象について検討していきたいと思います。			
その他	<p>◎NHK のラジオ体操の公開放送を川越町に呼んだらどうか。 ▲検討させていただきます。</p> <p>◎国民健康保険税の資産割について、四日市市は無く、朝日町では引下げられていますので、川越町においても引下げ、または無くす方向でお願いしたい。 ▲今後も医療費等の社会保障費用が増えることも考えられます。国保税の資産割の引下げ、廃止についてはご要望としてお聞きさせていただきます。</p>	<p>◎町として転入者に文書で川越町のルールを伝えていきますか。 ▲住民票の手続をされる転入者について、ごみに関する情報は、窓口において「収集日の一年間のカレンダー」と分別方法の詳細を記載した「分別ハンドブック」を必ず手渡しています。特にカレンダーについては、日本語・中国語・英語・ポルトガル語・スペイン語の5カ国の言語に対応しておりますし、ハンドブックが無くても分別や概略が分かるよう工夫がしています。</p> <p>また、アパートを手がける業者についてもカレンダーとハンドブックを手渡し、「転入手続をする、しない」にかかわらず入居者に説明するよう求めています。</p> <p>また、町民保険課と環境交通課にて協議し、今後は転入者への説明が必要であると判断した場合は環境交通課の職員が詳細説明を行うこととしました。</p> <p>◎住民基本台帳の開示について、リアルタイム性がなく、マイナンバー制度が導入された後、極端に開示されたデータの使い勝手が悪くなっています。時代と共に良くなるのがシステム改善と思いますが如何ですか。</p> <p>▲区より閲覧の申請をいただきましたら、その時点でのデータ作成を行っておりますので最新のデータでご覧いただいております。</p> <p>また、マイナンバー制度導入に伴い対応可能なシステムを導入したことによ</p>	<p>◎全国的に人口減少が言われている中、川越町の人口は2045年まで増えると、新聞に載っていたんですが、どういう試算によるものですか。</p> <p>▲将来人口については、平成27年度の住民基本台帳人口をもとに、「国立社会保障人口問題研究所」が推計した合計特殊出生率、生残率、純移動率をベースに「コーホート要因法」により推計しています。</p>	<p>◎川越富洲原駅の自転車駐輪場の台数を増やして欲しい。</p> <p>▲川越富洲原駅の駐輪場に関しては時間や時期によってかなり混んでいる状況であることは承知しております。現在、時間・時期による利用調査を実施しており、その結果により解決策を検討してまいります。</p> <p>◎各地に地域のキャラクターがありますが、川越町のキャラクターを作る計画はありますか。</p> <p>▲町としては行政が作るのではなく、地域の産物とかを中心に活用してもらい、そういった活動団体から作っていききたいという機運をいただいたときに考えていきたいと思っております。</p>	

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
		<p>り、データ抽出に伴うチェック項目や入力項目が以前より増えたため時間を要し、ご不便をおかけしているかもしれませんが、個人情報保護等の観点により、より慎重に作業をしておりますのでご理解いただきたい。</p> <p>また、開示されたデータの使い勝手が悪いとのことですが、データの表示につきましては閲覧しやすいよう、表の加工が可能ですので閲覧申請の際にお伺いし、見やすい表にして、ご不便を解消したいと思います。</p> <p>◎公民館に、住民の生命を守る AED を設置してもらい、講習会も開いていただきました。しかし、普段公民館は施錠されており、常時 AED を運び出させる状態でないので、実験的に公民館の外に設置してもらい、破損盗難の状況を見て、AED の屋外設置を検討していただきたい。</p> <p>▲AED 設置時に、屋外設置も検討しましたが、やはり屋外設置ですと、盗難等の被害が多々あるとのことで屋内に設置しました。いざという時はガラスを割って持ち出して使用いただくようお願いいたします。そのような場合もあるので、保険も掛けております。</p> <p>◎高松の公民館活動は主に 5 団体(育成会、青年団、女性会、体協、老人会)を中心に活発に活動してもらい、高松の組織力・地域力はかなり向上しています。そして、若い世代の方が地区の運営を担うようになってきています。地区活動にはマンパワーも必要ですがそれにも限界もあり、これからは人を</p>			

施 策	豊田地区	高松地区	南福崎地区	天神地区	豊田一色地区
		<p>育てていかなくはなりません。そのためには行政との協力体制は必要であるのでよろしくお願ひしたい。(意見)</p>			